



新しい発想で挑む農業

農業生産 スフィーダ

所在地 新城市杉山字前野16-2 TEL 0536-25-7856



新城の畑で新しい農業にチャレンジ

農業生産スフィーダでは、トマトやニンジン、ナスといったおなじみの野菜から、ヨーロッパ野菜やハーブなどちょっと変わった野菜まで、年間100種以上の野菜を育てています。社名の「スフィーダ」は、イタリア語で「挑戦」を意味します。その名の通り、日本ではまだ珍しい野菜作りにも積極的に取り組み、ここ新城の地で、新しい農業のスタイルを作ろうとがんばっています。



- コリンキー
- シマオクラ
- オクラ
- ツルムラサキ
- モロヘイヤ
- バターナッツ
- シャドウクイン
- ノーザンルビー
- トマト

野菜が美味しい「旬」を見逃すな!

野菜が一番美味しく、栄養満点の状態に収穫できる時期のことを「旬」と言います。旬の野菜の美味しさを多くの人に味わってもらいたいと、スフィーダでは様々な工夫をしています。

あなただけの野菜ボックス



野菜が季節をお知らせしてくれるよ

旬の野菜を、定期的に各家庭に届けるサービス。最高に美味しい時期の野菜を味わってほしいとの想いがつまっています。

ニンジンジュースvivo



ビタミンCがとっても豊富

スフィーダのニンジンは甘くて美味しいと評判! 12月から2月にとれた旬のものをジュースにして、いつでもその味を楽しめるようにしました。

人と地球に優しい 安心安全な野菜づくり



手間ひまかけて育てた野菜たちをぜひ食べてみてください



白井 俊充さん

スフィーダでは、化学肥料や化学農薬を使わない、自然の土壌と野菜本来が持つ力で育てる農法に取り組んでいます。大地のエネルギーをいっぱい吸収して育つ野菜は、しっかりとした味わいで栄養満点。食べる人の健康だけでなく、化学物質で土や水を汚さないことで、地域の生態系も守っているのです。

新城の美しい自然のなかで育つ色とりどりの野菜たち

化学肥料や化学農薬に頼らない分、野菜を育てるために労力と時間がかかります。そこをアイデアと工夫で解決して、楽しく仕事をしています。



トラクターなど機械の力を使って効率よく作業を行います。



マルチ(ビニールで覆ったもの)は、野菜の天敵である雑草のタネや虫、菌をやっつけてくれます。



シイタケ栽培に使われていた木を肥料として再利用。



農業の可能性を広めたい

情報のアンテナを張っていることが大切

スフィーダ代表の白井陽さんは新城市の出身です。白井さんの祖父が農家を営んでいて、子どもの時から畑が身近にある環境で育ちました。大阪の大学に進学後、将来の仕事を考えた時に「いずれは新城に帰ろう! そのために何が必要か」を考え、当時はなかった「インターネットでの野菜販売」を思いつきました。大学3年生の時に、ウェブデザイナーの友人のもとで、ホームページの制作やデザインの仕事に一生懸命に勉強しました。卒業後、2013年にスフィーダをスタート。自分でホームページやロゴマークを作るなど、大学時代に学んだ経験が役に立っています。今後は、地元農業の活性化のため、技術指導や宣伝、営業などの仕方を伝えていく活動を計画しています。



白井 陽さん



ATEGIS
豊橋市駅前大通1-59
0532-26-7646

レストラン経営にも挑戦!

スフィーダの新たな挑戦として、豊橋市でレストランを経営する仲間たちと一緒に、「アテジ」というお店をオープンさせました。スフィーダの野菜はもちろん、東三河の食材を使った料理と自然派ワインが楽しめる、とてもおしゃれで素敵なレストランです。



アテジシェフ 荒島将太さん



ツムラサキ
ダビデオクラ



アテジソムリエ 赤土恵大さん

スフィーダさんの野菜を使った料理との相性は抜群です!

無農薬で育った鮮度の良いスフィーダの野菜の美味しさを生かした料理を作っています。珍しい野菜が入荷すると創作意欲がわいてきます。



アテジスタッフ 梅村吏琉さん



ハンガリー産 鴨肉ロースト

完熟赤ビーマン
ビーマン
生姜

とよかわみ一豚ロース肉グリル
アンチョビとシェリービーネガーソース

幼なじみと一緒に仕事をしています

人とのつながりを大切に



外国産や品種改良で作られた珍しい野菜を扱うスフィーダは取引先のレストランの人たちにとっても喜ばれています。白井さんたちは、お店のシェフやスタッフに直接会って、味の感想や料理方法、お客さんの声などを聞くことで、仕事の改善とやりがいにつながっています。30代、40代の若手料理人と農家が集まるグループがあり、イベント開催などを通じて交流し、より魅力的な農業を実現できるよう意見を出し合っています。



メッセージ MESSAGE

白井さんからみんなに 積極的にいろんな経験をしよう!

ウェブ制作や飲食店経営などを行うなかで、農業という仕事を違う角度から見ることで、一度地元を離れることで、ふるさとの良さも、ダメなところもわかりました。広い世界でいろんな経験をして、多くの人と交わり、学びを得ることは、必ず何かの役に立ちます。みなさんが、これから経験することにムダなことなど、一つもありません。広い視野をもって挑戦し続けてください!



白井 陽さん